

II 博物館事業の概要

1. 常 設 展

常設展示を構成する資料表

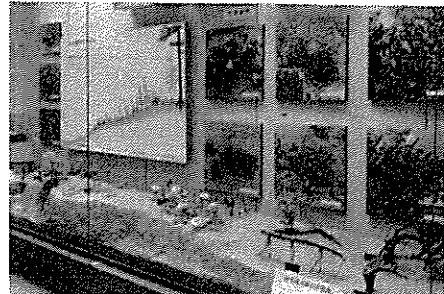
区分	実物資料 標本類	ジオラマ 機器模型類	カラー透視写真 および写真	図板	計
地 学	685	22	13	28	748
生 物	1,287	5	29	37	1,358
考 古	608	3	6	22	639
民 俗	235	—	20	17	272
美 術	延 107	—	—	—	107
史 料	47	—	4	2	53
計	2,969	30	72	106	3,177

(1) 地学展示室 (258m²)

- ・本県の地形と地質の全貌と特徴を各種の模型で展示。
- ・県内の地質時代の出来事を岩石の分類と偏光投影観察装置を使用し解説。
- ・各地質時代の化石（三葉虫、アンモナイトほか県内外の化石）。
- ・古生物を中心とした各地質時代の景観復元ジオラマ。7景。
- ・鉱物の特性を結晶系と化学組成分類にて解説、また県内外の有用鉱物を鉱床と関連づけて展示。
- ・温泉の地下地質と湧出する機構を示す模型。
- ・紫外線の照射による蛍光鉱物の発光実験。
- ・各種ウラン鉱の展示と放射能測定の実験。
- ・砂丘と大山の地質的特徴とその生成発達の解説展示。

(2) 生物展示室 (257m²)

- ・大山と砂丘の生物の垂直および水平分布とその特性。
- ・岩礁の生物の生態と分布（ジオラマ）。
- ・中国山地の代表的な植生景観と動物の生態展示（ジオラマ）
- ・頭足類、甲殻類、魚類の分布解説と分類展示。
- ・オオサンショウウオの卵から成体までの発育過程と飼育展示。
- ・鳥類の生息環境による分類と生態と鳴声を映像による解説。
- ・県内産のけものをはじめ外国産の鳥獣。
- ・貝類の生息環境による分類とくに、海産は南方、北方などの海域別に展示、ほかに陸産、淡水産。
- ・昆虫の分類展示（チョウ、ガ、甲虫、セミ、トンボなど）。
- ・植物の分類展示（樹幹、帰化植物、シダ、海藻、およびキノコ）季節による入れ替え。



鳥取砂丘の生物
(生物展示室)

(3) 考古展示室 (258m²)

- ・縄文時代の遺物（土器、石器、骨角器）と生活の解説展示。
- ・弥生時代の遺物と時代編年および文化交流などの解説展示。
- ・古郡家一号古墳をはじめ古墳の一括資料の展示。
- ・県内出土の須恵器を時代編年ごとに分類展示。
- ・古墳時代の生活用具の復元展示（かまど三点セットなど）

- ・県内出土の代表的はにわ（鹿、家、水鳥ほか）の展示。
- ・銅鏡、各種玉類、武具、馬具などの展示。
- ・古廃寺出土の軒丸瓦、仏足、経塚出土の経筒などの展示。
- ・「古代の窓」県内遺跡の発掘調査の概要や出土品による紹介展示。

(4) 民俗展示室（257m²）

- ・江戸時代末から明治時代にかけて分布した広間型農家の一部を復元し、生活用具を配して展示。
- ・芸能娯楽用具として、人形芝居、きりん獅子、郷土玩具、影絵などの資料を解説展示。
- ・県内の特徴的な生産用具として海女、機織、製紙、木地をとりあげ、それに使用された用具を中心として解説展示。
- ・灯器、発生史的分類により初期の電球までを展示。
- ・日用品、交易、化粧、食器、その他日用具の分類展示。
- ・つのだる、婚礼に使用された各種つのだるとほかい等。
- ・年中行事、県内の代表的な民俗行事を写真と資料によって季節ごとに紹介。



獅子舞(民俗展示室)

展示日誌

- 4.1 民俗、「年中行事」百手神事、精靈舟、こき祝のカラーコルトン、虫送り写真2点展示。
- 4.3 生物 「日本列島の花」にかえ「小鳥の生態と鳴き声」を投影。
- 4.9 考古 「古代の窓」福市遺跡を撤収。大寺廃寺をテーマ展示。軒丸瓦、軒平瓦、平瓦、丸瓦等12点、カラーコルトン展示。
上神大将塚古墳出土銅鏡撤収。普段寺古墳出土の銅鏡移動。
- 5.20 民俗 民家土間の天井質の子編み。
- 5.30 民俗 機織りコーナー 緋を更新。
- 7.20 考古 縄文コーナー すり石、石皿、尖頭器、石匙、石斧、撤収。石棒、（印賀・青島）石皿（宮ノ下）すり石（直浪）展示。
- 11.11 民俗 「年中行事」道祖神祭、くだがい（カラーコルトン）歳徳神、門松（写真）道祖神のわらじ、餅花、福俵展示。
- 10.1 地学 紫水晶（2個）日野郡溝口町藤尾産を展示。
- 1.23 生物 魚類4点、昆虫、帰化植物等追加展示。

(5) 美術展示室（313m²）

- ・彫刻…平安時代以降の国・県指定の仏像を中心に展示。
- ・絵画…鎌倉時代の仏画から江戸時代の藩絵師等の秀作を展示。なお特別展「日本近世の美術・工芸」の期間に関係の絵画を特別展示。
- ・工芸…奈良時代以後の国・県指定等の工芸品、ならびに江戸時代の本県ゆかりのある刀剣、陶磁器などを展示。

美術常設展示室 出品目録 ◎重要文化財 ○重要美術品 ●保護文化財

◎ 木造 不動明王立像	平安 長樂寺 日野町	土方稻嶺 芦間潜鯉図（一幅）	江戸 当 館
◎ ハ 岐王権現立像	ハ 三仏寺 三朝町	ハ 群 鯉 図 一双	ハ
○ 鉄造 聖観音立像	鎌倉 加祥院 西伯町	ハ 群 鶴 図 一双	ハ
○ ハ 十一面觀音立像	ハ ハ ハ	ハ 太公望図（三幅）	ハ
ハ 光 背	ハ ハ ハ	ハ 大黒天図（三幅）	ハ
● 木造 金剛界大日如来坐像	平安 永福寺 若桜町	ハ 蓮池游鯉図（一幅）	ハ

●	木造 胎藏界大日如来坐像	平安 永福寺	若桜町	土方稻嶺	牡丹老松図(双幅)	江戸
●	〃 弘法大師坐像	江戸 觀音堂	泊 村	島田元旦	花 鳥 図 一雙	〃
〃	藏王権現立像	鎌倉 観照院	岩美町	黒田稻臯	双 鯉 図 軸	〃
〃	女神像	平安 三仏寺	三朝町	片山楊谷	猛 虎 図(三幅)	〃
●	銅製 擬 宝 珠(二)	鎌倉 地蔵院	関金町	小畠稻升	双 鯉 図	〃
●	青磁香炉	宋 〃 〃		根本幽峨	樓閣山水 一雙	〃
●	銅製 鰐 口	室町 清泉寺	国府町	〃	画 帖 (一)	〃
木造	不動明王坐像	鎌倉 大雲院	鳥取市		飾太刀拵 (三)	〃 桶狹神社
銅製	梵 鐘	室町 岩美町	岩美町		因久山焼茶入(二)	〃
◎	〃 花綴鸚鵡文鏡	奈良 三仏寺	三朝町	〃	香炉 (一)	〃
	十二天図像(十二幅)	室町 豊乗寺	智頭町	〃	水指 (三)	〃
	十二天図像	〃 〃 〃		〃	置物 (二)	〃
	五大明王像(五幅)	鎌倉 大安興寺	用瀬町	〃	茶碗 (十)	〃
				磬	(三) 室町・鎌倉	
				水 瓶	(二)	〃
				仏 具	(五)	〃

(6) 史料展示室 (111m²)

本年度は、「藩校尚徳館——江戸時代武士の教育」と「近世の歴史家——岡嶋正義」の二つのテーマを展示した。

「藩校尚徳館」は、48年の年度末から49年度の前半の展示である。江戸時代における教育・文化の高まりか、維新政府の富国強兵策の成否を決める条件でもあったといわれる。いったい、近代教育出発以前にどのような教育が展開されていたのであろうか。それを、最も系統的に行なわれた武士の教育の中で考えることを展示のねらいとした。展示は、次の6項目(6ケース、1壁面)で構成した。

- ①藩校創立以前の武士の教育——上野忠親著「陟屺語林」・小泉友賢墓碑拓本
- ②学館(藩校)の創立——学館創立関係資料(控帳) 鵜殿、津田、賀浦家家譜および墓碑写真等、全国藩校分布図。
- ③藩校の教育——藩校の位置、規模、学則、教育内容を示す資料(学館日記、学館役用日記)
- ④藩校の蔵書と出版——尚徳館蔵書、江戸藩邸学問所蔵書、図書貸出規則(学館役用日記)伯耆志、名和氏紀事
- ⑤藩校の改革と明治維新——学制改革関係資料(堀庄次郎日記、御国日記)、洋学修業と洋学教師雇入れ資料。
- ⑥藩校の教師——藩の儒者、学館教師の一覧表、確乎軒文庫、堀文庫、経典余師(溪大録著)

「岡嶋正義」は、49年度後半の展示である。岡嶋正義は、鳥取藩きっての歴史家で、その関係資料の大半を当館が収蔵することになり、整理の中間報告をかねた展示である。展示は次の6項目(6ケース、1壁面)で構成した。

- ①岡嶋正義の生涯——正義は、1784年から1859年の人で、鳥取池田家家中岡嶋家の七代、五郎右衛門正義といい、石梁と号した。御目付役を勤めたこともある。岡嶋家家譜、愛用の硯と水滴、自筆柱掛等の資料を展示した。
- ②岡嶋家——岡嶋家は、天正11年(1583)から池田家に仕える。その間の知行宛行状や先祖書・奉公書を展示。
- ③因府年表の成立——正義の主著である因府年表(鳥府・化政・天保巣秘録も含む)とその草稿を展示した。
- ④鳥府志——鳥府志は、最もすぐれた、そして唯一の鳥取城下の地誌である。その草稿とともに成立過程を展示了。
- ⑤その他の正義の著作——「旧里鑿覽」「藩邸考」「竹島考」「因府歴年大難集」「たじまあしけ」等。
- ⑥岡嶋正義と知行所——正義は、給所門尾村の教化育成に特別な関心をもっていた。力田安次郎碑拓本等。その他、岡嶋家伝来の具足等武具数点を展示した。

◎新着資料展示コーナー

分野	テーマ	期間	内容
民俗	はんぽ（漁師の弁当箱）	4.4～5.8	はんぽ 2点
生物	イセエビ科のエビ	5.9～6.4	イセエビ 1点 カノコイセエビ 1点
地学	方解石のいろいろ	6.5～7.24	犬牙状結晶（岐阜県・福部村産）。ひし形状、葉片状、ぶどう状、鐘乳状、石筍、六角板形
民俗	たこつぼ	7.25～8.27	たこつぼ3点（泊村—2点 居組—1点）
生物	桜谿公園のキノコ	8.28～10.15	アカヤマドリ、キイロイグチ外11点、食用、有毒、不明の三種分類展示
地学	ブラジルの魚化石	10.16～11.5	光鱗魚の化石 4種7点
考古	寄贈された石器	11.6～1.5	彫器1、削器2、石槍2、石鎌12、磨製石斧1、石匙4、石鍾7、石斧の着装写真1
地学	恐竜の化石	1.6～3.3	メソザウルス化石1点
生物	ヌートリア	3.3～5.1	ヌートリア剥製、ヌートリア頭骨

◎催 物

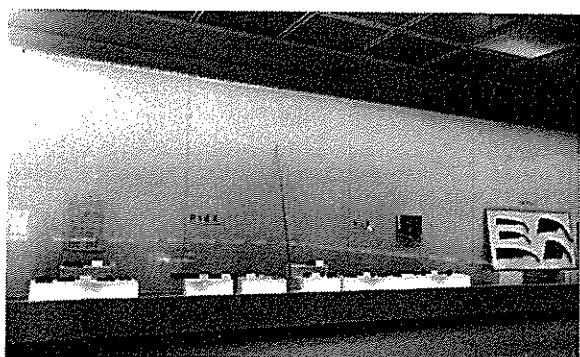
(1)日本の野鳥展

会期 昭和49年5月21日～6月9日

会場 第3展示室

愛鳥週間にちなんで日本各地に生息する野鳥について、その生態、分布、形態などを紹介し特に県内の野鳥も位置づけながら展示解説した。

野鳥剥製標本	100点
野鳥生態写真	130点
愛鳥週間入選ポスター	20点
巣箱、給餌台	10点
野鳥研究の文献ほか	20点



大 工 道 具 展

(2)大工道具展

会期 昭和50年3月15日～3月30日

会場 第3展示室

長い伝統を持ち、種類の多さと機能のすばらしさを誇った大工道具も最近の電動化によって急速に、その古い姿を失いつつある。この大工職人の魂であった道具と職人の生活を紹介した。

電動化されていない古い型の大工道具	249点
江戸時代末期からの大工職人の技術教科書ほか	23点
作業衣及び儀礼用衣裳	5点
大工職人の祭祀具ほか	10点

2. 特別展 (館主催)

(1) 前田寛治とその仲間展—昭和初期のフォーブ15人—

主 催 鳥取県立博物館

後 援 東京国立近代美術館 日本海新聞社

会 期 昭和49年4月28日(日)～5月19日(日)

会 場 第1展示室 第2展示室

入館者 8101人(有料)

入館料 一般 200円(団体 150円) 高校生 100円(団体80円) 小中学生50円(団体40円)

近代日本洋画の歩みの中で、フランス留学中に知り合った前田寛治、佐伯祐三、木下孝則、里見勝蔵、小島善太郎らは、大正15年に『1930年協会』を結成した。さらに児島善三郎、林武、野口弥太郎、中山巍らが参加して新しい方向を示した。これらの多くは昭和5年に独立美術協会を創立して日本洋画壇に新風を送った。

本展覧会は、本県出身の前田寛治の作品を中心に、これらの仲間たちの作品を展示し、日本美術史に果した業績を回顧し、県民文化の向上に資する目的で開催した。

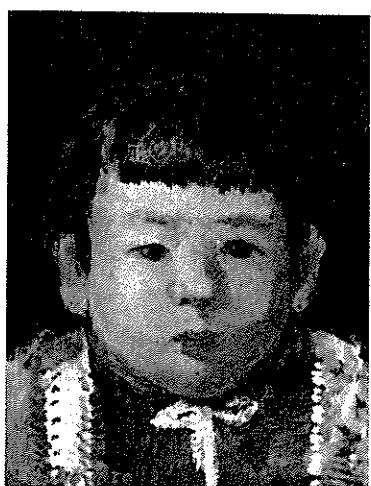
前田 寛治

ポーランド人の姉妹	50号	1923	京都国立近代美術館蔵
家 族	50号	1923	1930年協会第5回展
靴 屋	50号	1924	大原美術館蔵
労 働 者	15号	1925	
鳥 打 帽 の 男	10号	1925	
工 場 内 部	20号	1925	
西 洋 婦 人 像	30号	1925頃	当館蔵
福 本 和 夫 像	30号	1927	
福 本 和 夫 像	10号	1927	
仰 臥 裸 婦	80号	1927頃	当館蔵
横 臥 裸 婦	100号	1927	第8回帝展特選
裸 婦 習 作	20号	1927	当館蔵
裸 体	120号	1928	第9回帝展無鑑査
			東京国立近代美術館蔵
裸 婦	80号	1928	北野美術館蔵
伏 臥 裸 婦	80号	1928	1930年協会第3回展
湖 水 雪 景	8号	1928	
嬢 S	2号		
子 供	4号	1918	
子 供 の 顔	4号	1930	1930年協会第5回展
赤 衣 の 女	2号	1924	
花	2号	1929	
海	4号		
素 描 (自画像)		1929	

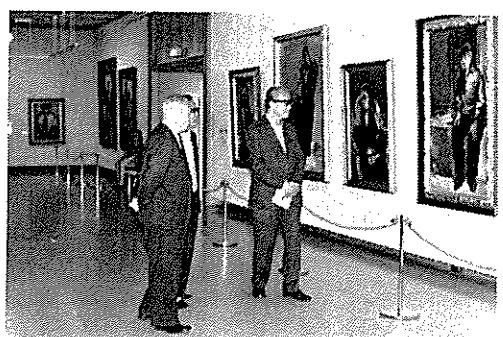


前田寛治 横臥裸婦

素描(AIN SHUTAIN像)		1922	
素描(AIN SHUTAIN像)		1922	
素 描 (5 点)			
木 下 孝 則			
裸婦 ナックレ	30号	1930	
後向きの裸婦	40号		
婦 人 像	6号	1921~23	
小 島 善 太 郎			
戸 山 ケ 原 風 景	20号	1911	フューザン会
枯 木	25号	1918	二科展
ナポリの老婆	30号	1923	1930年協会第1回展
編 物	50号	1927	二科展 二科賞
柿 な る 里	120号	1939	独立展
佐 伯 祐 三			
テラスの廣告	15号	1927	ブリジストン美術館蔵
廣 告	15号	1927	
靴 屋	20号	1927	
モランの寺	20号	1928	
工 場	30号	1928	
里 見 勝 蔵			
静物(ホッテンットの木偶)	30号	1926	
赤と緑の静物	25号	1928	
裸 女	30号		
肖 像	12号	1933	
伊 原 宇 三 郎			
室 内 群 像	120号	1928~29	1930年協会第5回展
			東京国立近代美術館蔵
肘を立てた裸婦	60号	1928	1930年協会第5回展
セヌヌ河	8号	1927	1930年協会第5回展
木 下 義 謙			
兄 の 肖 像	30号	1921	第8回二科展
横たはれる裸婦	50号	1926	第13回二科展
婦 人 像	50号	1928	二科展
二 人 の 裸 女	50号	1932	二科展
前 田 寛 治 肖 像	30号	1927	二科展
児 島 善 三 郎			
婦 人 像	25号	1925	
少 女	12号	1926	
カテドラル・ド・ナント	25号	1927	
鏡 を も つ 女	100号	1928	第5回二科展
			東京国立近代美術館蔵



前田寛治 子供の顔



会 場

サンルームの見える裸婦	40号	1932	第2回独立展
須田国太郎			
発 売	掘	120号	1929 京都大学人文科学研究所蔵
城 南 の 春		30号	1933
少 女		50号	1934
村		60号	1937 京都市立美術館蔵
三 輪 の 山 なみ	25号	1935~55	京都市立美術館蔵
中野和高			
婦 人 像	40号	1927	
子 供 と 祖 父	120号	1933	第14回帝展
ひ と と き	100号	1937	第1回文展
中山巍			
黒 衣 肖 像	50号		大原美術館蔵
家 婦	50号	1924	岡山県総合文化センター蔵
巴 里	40号	1927	1930年協会第4回展 岡山県総合文化センター蔵
老 職 工	80号	1928	1930年協会第4回展 岡山県総合文化センター蔵
笛 吹 き	100号	1930	第1回独立展 大原美術館蔵
野口弥太郎			
ベルクール広場	20号	1931	第3回独立展 東京国立近代美術館蔵
門	30号	1932	愛知県文化会館蔵
フレンチカンカン	10号	1932	
パリの夕ぐれ	8号	1932	
林重義			
夜 の 自 画 像	10号		兵庫県立近代美術館蔵
トランプをするアルルカン	25号	1929	
広告のある風景	30号	1930	
赤い酒	50号	1930	神戸新聞社蔵
舞妓(黒)	50号	1934	兵庫県立近代美術館蔵
林 武			
裸 婦	50号	1930	第1回独立展 兵庫県立近代美術館蔵
白浜風景	30号	1932	第2回独立展
踊り子	60号	1935	第6回独立展
コワフューズ	100号	1935	第6回独立展 東京国立近代美術館蔵
裸 婦	50号	1935	第6回独立展 西宮市大谷記念美術館蔵

宮 坂 勝

石膏のある静物	12号	1926
静 物	8号	1926
松 本 城	15号	1927
		1930年協会第3回展 中部電力松本営業所蔵
裸 婦	8号	1928
浅 間 温 泉	25号	1933 第8回国画会 松本市役所蔵



世界最古の人類 ジンジャントロプス

(2) 人類の進化と旧石器展

主 催 鳥取県立博物館 国立科学博物館

会 期 昭和49年7月28日（日）～8月26日（月）

会 場 第1展示室

入館者 10,190人（有料）

入館料 一般 200円（団体 150円）高校生 100円（団体80円）小中学生50円（団体40円）

世界最古の人類シンジャントロップスから、わが国の化石人類までの人類の進化に関する資料と人類が作った文化である旧石器を中心に氷河時代を背景にしながら、人類の歩んだ道のりを解説展示した。

世界の化石人類

シンジャントロップス頭骨（複製）

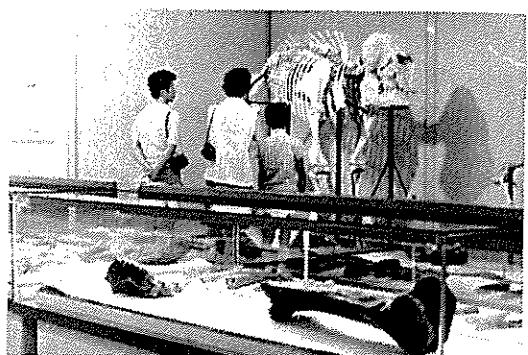
プレジアントロップス復原胸像

シナントロップスE頭蓋（複製）

シナントロップス女性復原頭骨

ピテカントロップス復原像

アムッド人頭骨



日本の化石人類

三ヶ日人頭骨片ほか（複製） 6点

牛川人上腕骨ほか（複製） 3点

浜北人脳頭蓋ほか（複製） 4点

ほ乳動物化石

アオモリゾウの歯ほか（複製） 3点

野尻湖産ナウマンゾウ化石 30点

野尻湖産オオツノジカ化石 9点

瀬戸内海産化石象 30点

瀬戸内海産ニホンムカシカ化石 7点

日本海産ナウマンゾウ牙 1点

インドゾウとホンシュウジカの全身骨格 各1点

人類の進化と旧石器展

最初に発見された臼歯、下顎骨、胫骨、肋骨ほか。

掌状角、上・下顎骨ほか。

ナウマンゾウの臼歯、肋骨、頸骨、牙ほか。

石 器 類

群馬県岩宿遺跡出土の旧石器

約15点 尖頭器、ナイフ形石器ほか。

鳥取県内出土の尖頭器	7点
島根県内出土のめのう製旧石器ほか	26点
山口県内出土の水晶製旧石器ほか	20点
広島県観音堂岩陰遺跡出土の石器	30点
長崎県福井岩陰遺跡出土の旧石器	16点
北海道白滝遺跡出土の旧石器ほか	40点
長野県波川遺跡出土の旧石器ほか	55点
岡山県鶴羽山遺跡出土の旧石器	14点
香川県井島遺跡出土の旧石器ほか	14点
鳥取県内出土の各種の石器	54点

その 他

石鎌のささった腰骨	1点
長野県尖石遺跡出土の石棒	2点
長野県尖石遺跡出土の縄文式土器	2点
鳥取県序第2序舎工事現場産出の化石	多数
広島県観音堂岩陰遺跡出土の骨角器	20点

イヨスダレガイ、ゴイサギガイ、ハイガイほか。
鹿角製釣針、骨針、骨製へら、貝製腕輪ほか。

(3) 東京国立博物館巡回展 一日本近世の美術・工芸一

主 催 東京国立博物館 鳥取県教育委員会 鳥取県立博物館

後 援 日本海新聞社 NHK鳥取放送局 日本海テレビ放送 山陰放送

会 期 昭和49年10月13日（日）～11月4日（月）

入館者 10,839人（有料）

入館料 大人 200円（団体 150円）大・高生 120円（団体80円）中・小生60円（団体40円）

地方の美術振興をはかる目的をもって、東京国立博物館が会場県と共に催で行なう49年度巡回展で、東京国立博物館の所蔵品のうちから、桃山・江戸時代の美術・工芸の名品を選んで展示し、県民に鑑賞の機会を提供して、本県文化の向上に寄与したものである。

日本画

1 犬追物図屏風	6曲1双	桃山	16～17世紀	紙本着色
2 山水図屏風	狩野興人	6曲1双	桃山	17世紀 紙本着色
3 武藏野図屏風		6曲1双	江戸	17世紀 紙本金地著色
4 富士・三保・清見寺図	狩野探幽	3幅	江戸	17世紀 絹本淡彩
5 草花写生図巻	狩野探幽	1巻	江戸	17世紀 紙本墨画・淡彩
6 福禄寿・牡丹・芙蓉図	狩野尚信	3幅対	江戸	17世紀 絹本着色
7 唐美人図	狩野常信	1幅	江戸	17世紀 絹本着色
8 鶴蒲公英図	土佐一得	1幅	桃山	16世紀 紙本着色
9 六歌仙絵	土佐光起	1幅	江戸	17世紀 絹本着色
10 秋草鶴図	土佐光成	1幅	江戸	17～18世紀 絹本着色
11 兎桔梗図	俵屋宗達	1幅	江戸	17世紀 紙本墨画
12 横図屏風	尾形光琳	2曲1隻	江戸	17～18世紀 紙本金地著色

13	花卉図扇面（柿図・竹図）	酒井抱一	4面	江戸	18世紀	紙本墨画
14	若菜摘図	冷泉為恭	1幅	江戸	19世紀	絹本著色
15	六遠山水図（6幅対の内）	米南宮贊 宮崎筠圓贊	2幅	江戸	18世紀	
16	山水図	与謝無村	1幅	江戸	18世紀	紙本淡彩
17	牧牛図	渡辺崋山	1幅	江戸	19世紀	紙本淡彩
18	黄蜀葵ニ亀図	円山応挙	1幅	江戸	18世紀	紙本淡彩
19	耕作図屏風	円山応瑞	6曲1隻	江戸	18~19世紀	紙本著色
20	寿老・牡丹猫・芙蓉猫図	土方稻嶺	3幅対	江戸	18世紀	絹本著色
21	公餘探勝図（2巻の内）	谷 文晁	1巻	江戸	18世紀	紙本著色
22	東海道五十三次図屏風		6曲1双	江戸	18世紀	紙本金地著色
23	三美人おどり図	菱川師宣	1幅	江戸	17世紀	紙本淡彩
24	若衆図	宮川長春	1幅	江戸	18世紀	絹本著色
25	西行遊女図	奥村政信	1幅	江戸	18世紀	絹本著色
26	羅漢図	葛飾北斎	1幅	江戸	19世紀	紙本淡彩
27	富獄図	歌川広重	1幅	江戸	19世紀	絹本著色

書

28	龍虎二大字	後陽成天皇宸翰	1幅	桃山	16~17世紀	紙本墨書
29	書 状	近衛信尹筆	1幅	桃山	16~17世紀	紙本墨書
30	書 状	鳥丸光広筆	1幅	江戸	17世紀	紙本墨書
31	和歌懐紙	豈元天皇宸翰	1幅	江戸	17世紀	紙本墨書
32	詠 草	賀茂真済筆	1幅	江戸	18世紀	紙本墨書
33	和歌懐紙	村田春海筆	1幅	江戸	18~19世紀	紙本墨書
34	一行書	寂巖筆	1幅	江戸	18世紀	紙本墨書
35	自画贊	慈雲筆	1幅	江戸	18~19世紀	紙本墨書
36	五言絶句	菅茶山筆	1幅	江戸	18~19世紀	紙本墨書
37	七言絶句	田能村竹田筆	1幅	江戸	19世紀	紙本墨書
38	古 語	雨森芳洲筆	1幅	江戸	17世紀	紙本墨書
39	二家詩篇	頼山陽・篠崎小竹筆	2幅	江戸	19世紀	紙本墨書
40	七言絶句	貫名菘翁筆	1幅	江戸	19世紀	紙本墨書
41	西湖十景	細井広沢筆	1巻	江戸	18世紀	紙本墨書
42	臨天馬賦	市河米庵筆	1巻	江戸	19世紀	紙本墨書
43	書 状	良寛筆	1幅	江戸	19世紀	紙本墨書



彫 刻

44	能面・小面		1面	江戸	17~18世紀	
45	能面・翁		1面	江戸	17~18世紀	
46	能面・般若		1面	江戸	17~18世紀	
47	狂言面・乙		1面	江戸	17~18世紀	
48	狂言面・うそぶき		1面	江戸	17~18世紀	

日本近世の美術・工芸

金 工

- 49 柄 鏡 5面 桐紋柄境（銘天下一）松樹柄鏡（銘天下一作）蹴鞠形竹雀柄鏡 菊花柄境（銘天下一美作
守）南天柄鏡鏡（銘平安城住青盛重）
- 50 脊 亂 1個 江戸 16世紀 銀製
- 51 鶉香炉 津村亀女作 1対 江戸 18世紀中頃 青銅製
- 52 八角霞釜 1口 江戸 17世紀 鋳鉄製
- 53 金銅製釣燈籠 1基 桃山 16世紀
- 54 花籠形釣香炉 1基 江戸 19世紀 銀製

刀 裝 具

- 55 金梨地葵紋散糸巻太刀拵 1口 江戸 17世紀半頃
- 56 黒塗刻鞘大小拵 1腰 江戸 18世紀
- 57 勝軍草透鐔 銘芸州住人藤原信家 1枚 桃山 17世紀
- 58 宝尽七宝文鐔 銘平田彦四郎作 1枚 桃山 17世紀
- 59 猛禽捕猿図鐔 無銘志水甚五作 1枚 江戸 17世紀60
- 60 狗児図大小鐔 銘染谷知信 2枚 江戸 18~19世紀
- 61 伊勢名所図鐔 銘後藤法橋一乘 1枚 江戸 19世紀
- 62 鯉魚図鐔 銘夏雄 1枚 江戸 19世紀
- 63 獅子香炉図三所物 無銘後藤徳乗 1組 桃山 17世紀
- 64 獅子牡丹二所物 各銘宗珉（花押） 1組 江戸 18世紀



色絵花鳥文大深鉢

陶 磁 器

- 65 備前一重口水指 備前 桃山 16世紀
- 66 信楽袋形水指 1口 桃山 16~17世紀
- 67 黄瀬戸草花文大皿 美濃 1枚 桃山
- 68 志野橋文茶碗 美濃 銘橋姫 1口 桃山 16世紀
- 69 織部洲浜形手鉢 美濃 1口 桃山 16~17世紀
- 70 黒瀬茶碗 長次郎焼 銘尼寺 1口 桃山 16世紀
- 71 彫唐津茶碗 唐津 1口 桃山 16~17世紀
- 72 鼠志野草花文額皿 美濃 1枚 桃山 16~17世紀
- 73 古九谷色絵叭々鳥文大皿 古九谷 1枚 江戸 17世紀
- 74 色絵草花文大皿 古九谷 1枚 江戸 17世紀
- 75 色絵沢瀉文大徳利 伊万里 1口 江戸 17世紀
- 76 染付山水文大鉢 古伊万里 1口 江戸 17世紀
- 77 色絵更紗文皿 柿右衛門手 1枚 江戸 17世紀
- 78 色絵花鳥文大深鉢 酒井田柿右衛門 1口 江戸 17世紀
- 79 色絵柴垣萬文大皿 鍋島 1枚 江戸 18世紀
- 80 色絵桜文皿 鍋島 5枚 江戸 17~18世紀
- 81 色絵牡丹文水指 野々村仁清作 1口 江戸 17世紀
- 82 黄釉荒磯文急須 青木木米作 1口 江戸 1世紀
- 83 色絵草花浮文煎茶碗 青木木米作 5口 江戸 19世紀

84	色絵桜楓文木瓜形鉢	仁阿弥道八作	1 口	江戸	19世紀
85	交趾釉龍文鉢	永楽保全作	1 口	江戸	19世紀

漆工

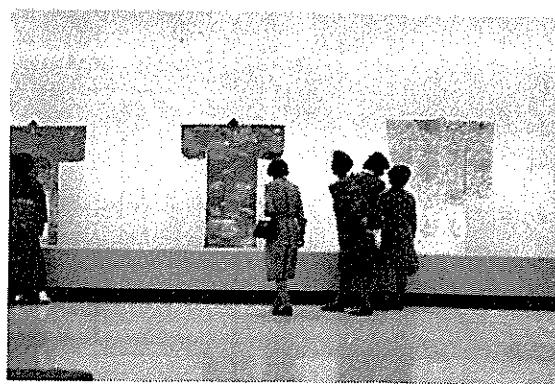
86	秋草蒔絵座屏		1 基	桃山	16世紀
87	秋草蒔絵香簾筒		1 基	桃山	16世紀
88	薄二元結蒔絵櫛箱		1 合	桃山～江戸初	17世紀
89	初音蒔絵手箱		1 合	江戸	17世紀
90	桐唐草蒔絵鏡台		1 基	江戸	17世紀
91	舟橋蒔絵硯箱(模造)	(原品・本阿弥光悦作)	1 合	江戸	17世紀
92	山水蒔絵香棚		1 基	江戸	18世紀
93	桐鳳凰蒔絵高盤		1 基	江戸	18世紀
94	見尽蒔絵花見弁当箱		1 組	江戸	18世紀
95	菊桐紋彫茶箱	小林如泥作	1 合	江戸	19世紀

金染

96	変形簪	銀製・鼈甲製	8 個	江戸末～明治	19～20世紀
----	-----	--------	-----	--------	---------

染色

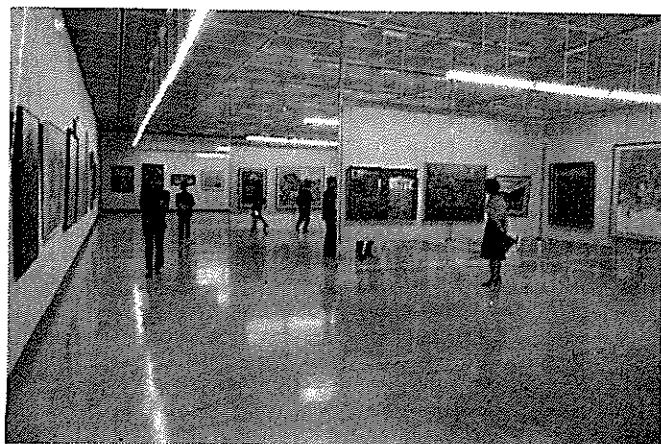
97	厚板 紅地亀甲槌車模様		1 領	桃山	16世紀
98	縫箔 薄浅葱地五板笛模様		1 領	桃山	16世紀
99	唐織 紅地籠目桜尾長鳥模様		1 領	江戸中	18世紀
100	狩衣 紺地金欄桐牡丹模様		1 領	江戸	18世紀
101	長絹 萌黄絹地草花模様		1 領	江戸	18世紀
102	大口 紅地流水菊模様		1 腰	江戸	18世紀
103	打掛 白綸子地草花模様		1 領	江戸	19世紀
104	小袖 赤綸子地松樹貝桶模様		1 領	江戸	19世紀
105	小袖 茶平絹地椿柳掛軸模様		1 領	江戸	19世紀
106	振袖 赤綸子地梅樹模様		1 領	江戸	19世紀
107	帷子 白麻地草花御所車模様		1 領	江戸	19世紀
108	腰巻 黒練緯地宝尽模様		1 領	江戸	19世紀



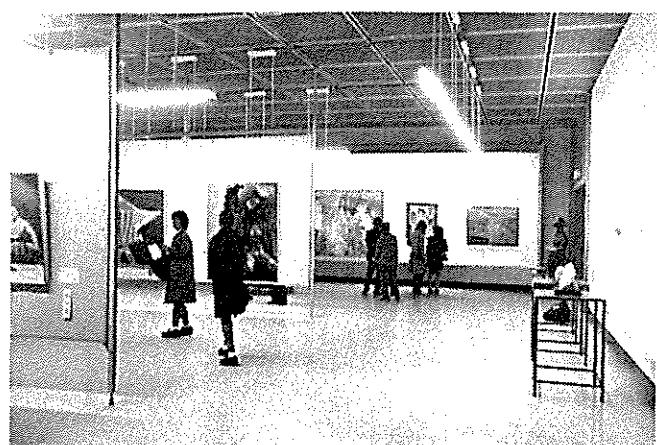
会場風景

3. 館外主催展

展覧会名	期間	内容	入館者数	主催
マヤ文明の秘宝展	49. 4. 6～4. 21	マヤ遺跡出土品	14,799人	読売新聞大阪本社
朝鮮古民芸展	49. 5. 28～6. 3	朝鮮陶磁器	1,093	鳥取文化財協会
鳥取大学美術展	49. 6. 16～6. 22	日本画、洋画、彫刻、書	545	鳥取大学
鳥取県の産業と職業展	49. 7. 16～7. 18	県内産業資料	9,941	鳥取県
生活即教育展	49. 8. 3～8. 5	生活関連資料	2,792	鳥取友の会
日本の書展	49. 8. 30～9. 5	書軸、書額	1,815	日本海新聞社
中国地区池坊いけ花展	49. 9. 20～9. 23	いけばな	9,400	中国地区池坊実行委員会
鳥取県美術展	49. 10. 1～10. 6	日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真	8,015	鳥取県教育委員会
二科展	49. 11. 15～11. 24	洋画、彫刻、写真	6,956	日本海新聞社
教職員写真コンクール 入賞作品展	49. 12. 20～12. 22	写真	365	公立学校共済組合 鳥取支部
鳥取県高等学校美術展	50. 2. 16～2. 22	日本画、洋画、彫刻、デザイン工芸	1,014	鳥取県高等学校教育 研究会美術部会



鳥取県美術展



二科展

教育普及活動実施状況

博物館活動の一環として館内外において、天体観望会、観察・見学会、講座・講演会、映写会を開催した。

事業名	月日	内容・場所	講師	参加者
天体観望会	5.11(土)	春の星座観望会 当館前庭	当館 学芸員	山名巖他1名 75
	9.28(土)	名月を見る会 "	" "	" 135
観察・採集会	5.11(土)	野鳥の声を聞く会 鳥取市櫛谿	" "	清末忠人他2名 68
	9.21(土)	鳴く虫の声を聞く会 "	" "	" 25
	10.6(日)	キノコを調べる会 鳥取市久松山	" "	" 89
	10.13(日)	地質見学と採集会 八頭郡	" "	山名巖他2名 35
	10.27(日)	木の実を調べる会 鳥取市久松山	" "	清末忠人他2名 39
	6.2(日)	美作を訪ねる会 津山地方	" "	清末忠人他2名 53
見学会	8.9(金)	人形峠鉱山見学会 人形峠	" "	山名巖他1名 40
	10.28(月)	民俗行事を訪ねる会 智頭町	" "	鶴田憲弥他1名 17
	11.10(月)	蒜山と裏大山を訪ねる会 蒜山大山	" "	山名巖他2名 45
	8.22(木)	標本の名前を調べる会 当館	" "	清末忠人他8名 91
講演会	4.28(日)	昭和初期の美術について "	東京国立近美 次長	本間正義 30
	5.5(日)	1930年協会から独立協会初期の美術 "	画家	小島善太郎 25
	8.18(日)	岩宿の発見と旧石器 "	赤城人類研究所長	相沢忠洋 240
	10.13(日)	日本近世の美術・工芸 "	東京国立博 工芸課長	北村哲郎 63
講座	7.20(土)	県内植物とその環境 "	当館 学芸員	清末忠人 23
	7.27(土)	県内主要動物と生態系 "	" "	山本賢二 23
	8.3(土)	化石よりみた鳥取県の古環境の変遷 "	" "	山名巖 39
	8.10(土)	鳥取県の郷土玩具 "	" "	鶴田憲弥 19
	8.17(土)	鳥取県における自然保護の諸問題 "	鳥大教育学部 教授	恩藤芳典 21
	8.24(土)	古墳分布からみた鳥取県の古代 "	当館 主任	治部田史郎 35
	8.31(土)	池田候の参勤交替 "	" "	福井淳人 36
	9.7(土)	鳥取地震とその後の地殻変動 "	鳥大教養部 助教授	西田良平 25
	9.14(土)	鳥取県の絵画 "	当館 学芸員	安東尚文 22
	9.21(土)	鳥取県の刀剣 "	県刀剣登録審査員	乾敏彦 29
講座 (中学生)	8.6(火)	鳥取県の自然と歴史を訪ねる "		113
	8.7(水)	人類の進化と旧石器 "	当館 学芸員	6名 115
	8.8(木)	鳥取の自然と街の歴史 "		111
映写会	4.7(日)	軍隊蟻の生態・電波でみた宇宙		105
	4.14(日)	大むかしの生物・日本の鉄鋼		153
	5.5(日)	尾瀬・オーストラリヤの地図をつくる		72
	5.11(土)	前田寛治とその仲間(スライド)		30
	6.9(日)	皆既日食・岩石の変形		39
	6.23(日)	めだかの卵・ふしきな力		38
	7.14(日)	地球に近い星太陽・宇宙の姿		51
	8.4(日)	人類の進化・考古学		67
	8.11(日)	人類の進化・考古学		35

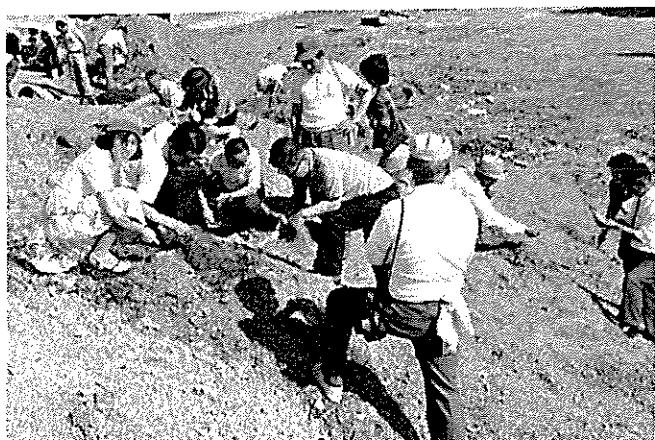
映 写 会	8.25(日)	水泳とダイビング・大気汚染について			35
	9.1(日)	アラスカ大地震・太平洋を渡る波			38
	9.8(日)	すまいの伝統・日本の寺社			10
	10.6(日)	日本の刀と鎧・日本の染織			33
	10.13(日)	東京国立博物館			63
	10.20(日)	日本のやきもの・風俗画			70
	10.27(日)	日本の書・浮世絵			70
	11.3(日)	日本のぬりもの・文人画・江戸美術			70
	11.4(月)	東京国立博物館・やきもの			75
	11.10(日)	エベレストへの道			18
	12.1(日)	日本の稻作			36
	12.8(日)	海中の桟橋・S T O L 飛行艇			11
	1.12(土)	日本のさけます			20
	2.2(土)	江戸美術(スライド)			35
	3.2(土)	昆虫の変態・生きている海岸線			50
	3.9(土)	日本の民家			41

資料貸し出し

貸し出し先	期 間	資 料 名	備 考
鳥取東高等学校	49. 4. 25~5. 31	貸し出しセット 鳥取県の石器時代 15点 縄文式土器 3点	生徒に参考資料として観覧



春の星座観望会



地質見学と採集会

調査研究活動

調査研究

分野	事項
地学	鳥取平野の沖積層の化石群集について……鳥取県庁工事、国鉄高架工事などによって産出した化石を各層序ごとにまとめ後氷期の古環境の変遷を明らかにした。 保有資料の整備……化石資料のうち、古中生代の資料を整理目録作成。
生物	鳥取県東部の潮間帯における貝類の個体密度について。 鳥取市鶴裕公園に産するキノコ類を調査し、その種類を明らかにした。 保有資料の整備……植物資料のうち、「シダ植物」についてまとめ目録を作成。
考古	鳥取県内出土の縄文式土器、弥生式土器（館有）の調査と整理。
民俗	泊村の漁具……泊村における漁具、漁法、漁師の生活等の調査。大工道具
美術	特別展「前田寛治とその仲間」特別展「日本近世の美術工芸」50年度「郷土の名刀」及び常設展のための美術資料の調査研究。
史料	岡嶋家史料の調査、テーマ展示「藩校尚徳館」「岡嶋正義展」 鳥取市内大庄屋文書所在調査。

研究報告書等の刊行

名 称	規 格	ペ ー ジ 頁	部 数
郷土と博物館 第20巻 第1号	A 5	30	1,000
〃 〃 第2号	A 5	30	1,000
研究報告 第12号	B 5	51	500
所蔵資料目録（化石(1)）（先古、古、中生代の化石）	A 5	28	500
〃 （隠花植物）	A 5	18	500
博物館年報 昭和48年度	B 5	34	500

III 博物館資料の概況

1、博物館資料保有状況（昭和50.3.31現在）

区 分	49.3.31 現 在 保 有 点 数	4 9 年 度 增 加 数				49年度 減 少 数	50.3.31 現 在 保 有 点 数
		購 入	寄 贈	採 集	保 管 換		
保 有 資 料 内 訳	地 学	3,143	12	6	77	—	—
	動 物	11,336	203	41	63	—	—
	植 物	4,259	4	15	289	—	417
	考 古	2,457	7	23	12	—	—
	民 俗	796	—	223	—	—	—
	美 術	40	1	5	—	—	47
	史 料	27,439	—	14	補正26	835	—
	そ の 他	122	—	—	—	—	122
	合 計	49,592	227	327	467	836	417